

## VI. 履修申請

## 1. 履修申請単位数の上限 (CAP制度)

大学での学修は、単位制度の趣旨から履修申請単位数の制限を行っています (CAP制度)。次のとおり本学で定める単位数を超えて履修申請をすることはできませんので、よく考えて卒業までの履修計画を立てる必要があります。

## (1) 履修申請単位数の上限

学部	入学年度	学 年			
		1年次	2年次	3年次	4年次
地域経営学部	全入学年度 共通	40単位	44単位	46単位	46単位
情報学部	全入学年度 共通	46単位	46単位	46単位	46単位

## (2) 履修申請単位数の上限に含まれない科目

次の科目は、履修申請単位数の上限に含みません。

- ア 不定期に開講される科目 (集中講義など)
- イ 各学科に配置されている他学部、他学科の科目
- ウ 単位互換科目 (単位互換科目 I～VI)
- エ 以下の表に示す学科ごとに定められた科目

## 【2024～2025年度入学生】

学部	履修申請単位数上限に含まれない科目
地域経営学部 地域経営学科	海外語学研修 I、海外語学研修 II、地域経営演習 I、地域経営演習 II、地域経営研究 I、地域経営研究 II、地域経営研究 III、地域経営研究 IV、地域経営研究 V、地域経営研究 VI、アカデミックライティング、社会調査入門、コンピュータ基礎演習、データ分析基礎演習、国際フィールドワーク、社会調査演習 I、社会調査演習 II、キャリアデザイン I、キャリアデザイン II、地域キャリア実習 I、地域キャリア実習 II、卒業研究
地域経営学部 医療福祉経営学科	海外語学研修 I、海外語学研修 II、地域経営演習 I、地域経営演習 II、地域経営研究 I、地域経営研究 II、地域経営研究 III、地域経営研究 IV、地域経営研究 V、地域経営研究 VI、アカデミックライティング、社会調査入門、コンピュータ基礎演習、データ分析基礎演習、国際フィールドワーク、社会調査演習 I、社会調査演習 II、キャリアデザイン I、キャリアデザイン II、地域キャリア実習 I、地域キャリア実習 II、卒業研究、病院実習
情報学部 情報学科	海外語学研修 I、海外語学研修 II、地域情報PBL I、地域情報PBL II、地域情報PBL III、地域情報PBL IV、地域情報プロジェクト I、地域情報プロジェクト II、地域情報プロジェクト III、地域情報プロジェクト IV、情報学アカデミックスキル、インターンシップ実習 I、インターンシップ実習 II

## 【2017～2019、2020～2023年度入学生】

学部	入学年度	履修申請単位数上限に含まれない科目
地域経営学部	2020～2023 年度	地域経営演習Ⅰ、地域経営演習Ⅱ、アカデミックスキルⅠ、アカデミックスキルⅡ、情報処理演習Ⅰ、情報処理演習Ⅱ、地域経営演習Ⅲ、地域経営演習Ⅳ、地域経営研究Ⅰ、地域経営研究Ⅱ、卒業研究Ⅰ、卒業研究Ⅱ、国際フィールドワークⅠ、国際フィールドワークⅡ、社会調査演習Ⅰ、社会調査演習Ⅱ、キャリアデザインⅠ、キャリアデザインⅡ、地域キャリア実習Ⅰ、地域キャリア実習Ⅱ、グローバル特別演習Ⅰ、グローバル特別演習Ⅱ、グローバル特別演習Ⅲ、グローバル特別演習Ⅳ、グローバル特別演習Ⅴ、グローバル特別演習Ⅵ
	2017～2019 年度	地域経営演習Ⅰ、地域経営演習Ⅱ、アカデミックスキルⅠ、アカデミックスキルⅡ、情報処理演習Ⅰ、情報処理演習Ⅱ、地域経営演習Ⅲ、地域経営演習Ⅳ、地域経営研究Ⅰ、地域経営研究Ⅱ、卒業研究Ⅰ、卒業研究Ⅱ、国際フィールドワークⅠ、国際フィールドワークⅡ、キャリアデザインⅠ、キャリアデザインⅡ
情報学部	2020～2023 年度	地域情報PBL入門、地域情報PBL基礎、地域情報PBL、地域情報プロジェクト、IT実習Ⅰ、IT実習Ⅱ、IT実習Ⅲ、IT実習Ⅳ、インターンシップ実習Ⅰ、インターンシップ実習Ⅱ

## (3) 履修申請単位数の変動について (変動型CAP制度)

前年度のGPAが3.0以上である場合、新たな年度において履修上限単位より**4単位拡大**して申請することができます。

**2. 履修申請要件**

有効な履修申請を行うためには、次に定める要件をすべて備えていなければなりません。

履修申請はすべて自己の責任において行ってください。

- ① 必修科目は配当されている年次に必ず申請してください。
- ② 所属年次に配当されている授業科目以外に下級年次配当の授業科目も申請することができます。ただし、諸事情により不開講となる場合や配当セメスターが変更される場合がありますので注意してください。
- ③ 履修申請は授業時間割に従って登録してください。
- ④ 重複申請（同一時限に2科目以上登録すること）をした場合、当該科目はすべて無効となります。
- ⑤ 二重申請（すでに所定の単位を修得した科目を再度申請すること、及び同時に同一科目を2科目以上申請すること）をした場合、当該科目は無効となります。（修得済のものは有効）
- ⑥ 各年次において、定められている履修上限単位数を超えて申請することはできません。

### 3. 履修申請の手順

---

履修申請は、各学期初めの履修申請期間にポータルサイトにて行ってください。その際、「履修のてびき」「授業時間割表」「シラバス」を必ず参照してください。詳細は各学期初めに行うオリエンテーション（教務ガイダンス）で説明します。

### 4. 履修指導等の担当教員

---

#### 【地域経営学部】

履修指導について、1年生は「地域経営演習」のクラス担当教員、2年生以上はゼミの指導教員が担当します。1年生の指導教員はオリエンテーションにて紹介します。

履修指導では、正しく履修できているか、学修計画が正しく立てられているかについて確認してもらう必要があります。

#### 【情報学部】

履修指導について、2024～2025 年度入学生は学年担任が行います。学年担任は各入学年度に配置された複数名の情報学部教員で構成され、春の履修指導から日々の学生生活の情報把握を行います。担任についてはオリエンテーションの際に詳細を説明します。2020～2023 年度入学生は、PBL 科目の指導教員が担当します。

履修指導では、正しく履修できているか、学修計画が正しく立てられているかについて確認してもらう必要があります。

#### 【地域情報学研究科】

指導にあたっては、主指導教員が責任者となり、研究・プロジェクトの指導をはじめ、履修指導や学生生活のサポートを行います。また、主指導教員とは別に幅広い分野の知見の提供、研究補助、地域実践を行う上でのサポートを行うため、副指導教員やアドバイザーがつくことがあります。

### 5. 履修申請上の留意事項

---

#### (1) 再履修

授業科目によっては、再履修クラスを設定しています。当該科目が配当されている年次に単位を修得できなかった場合は、時間割を確認して再履修クラスを申請するようにしてください。

#### (2) 履修者制限

授業科目の中にはその性格上、また設備・座席等の都合上、受講生数を制限する科目があります。具体的には語学科目、実技科目（情報処理関連科目）、実習科目（現場実習を含むもの）、PC 教室を使用する科目等が該当します。その他の科目にも履修者数を制限する場合がありますので、シラバスや授業時の指示、学内掲示等を確認するようにしてください。

### (3) 履修の削除

一定期間、授業を履修した結果、一部の科目について履修を続けることが困難だと判断した場合、履修削除の申請をすることで、学期途中で当該科目の履修を削除することができます。履修削除した科目はGPAの計算には算入されません。

ただし、履修の削除は、ポータルサイトでは行えません。削除を希望する科目がある場合は、履修申請削除期間内に学務課教務係の窓口にて削除申請を行ってください。

履修を削除できる期間は限られています。各学期初めのオリエンテーションで説明をよく聞き、履修削除の申請が可能な日程を必ず確認してください。期限を過ぎてからの削除は一切受け付けません。

### (4) 履修条件

事前に特定の科目を履修（あるいは修得）しておく必要がある科目など、履修する際に条件が課されている科目がありますので注意してください。

### (5) 授業の統合・閉講

履修登録者数が5名未満の科目あるいはクラスについては、同一科目の別クラスと統合、または当該授業科目を閉講することがあります。

### (6) 隔週開講

授業科目によっては、隔週（2週間に1回）で開講する科目があります。ポータルサイトによる連絡あるいは教員の指示に従って受講してください。

### (7) 集中講義

集中講義とは、通常授業期間には授業をせず、所定の期間（学年暦を参照）に授業を行うものです。夏期の集中講義の単位は前学期の成績に反映され、冬期の集中講義の単位は後学期の成績に反映されます。

### (8) 大学院生の学部履修

大学院生で学部科目の履修を希望する者は所定の期日までに学務課教務係に相談してください。

## (9) 地域経営学部における特別講義

**【2024～2025年度入学生】**

「地域経営学特別講義Ⅰ・Ⅱ」は地域経営学の学びを深めるために開講する科目です。科目の詳細はシラバスを確認してください。

**【2017～2019、2020～2023年度入学生】**

「グローバル特別講義Ⅰ～Ⅳ」「グローバル特別演習Ⅰ～Ⅳ」について、入学年度により履修できる科目が異なりますので、次の表を確認してください。また、当該年度に開講する科目の詳細はシラバスを確認してください。

入学年度	該当科目
2020～2023年度	「グローバル特別講義Ⅰ」「グローバル特別講義Ⅱ」 「グローバル特別講義Ⅲ」「グローバル特別講義Ⅳ」 「グローバル特別講義Ⅴ」「グローバル特別講義Ⅵ」 「グローバル特別演習Ⅰ」「グローバル特別演習Ⅱ」 「グローバル特別演習Ⅲ」「グローバル特別演習Ⅳ」 「グローバル特別演習Ⅴ」「グローバル特別演習Ⅵ」
2017～2019年度	「グローバル特別講義Ⅰ」「グローバル特別講義Ⅱ」 「グローバル特別講義Ⅲ」「グローバル特別講義Ⅳ」

また、「公共経営系特別講義Ⅰ・Ⅱ」「企業経営系特別講義Ⅰ・Ⅱ」「交流観光系特別講義Ⅰ・Ⅱ」「医療福祉経営特別講義Ⅰ・Ⅱ」は3年次以上で履修登録が可能な科目です。学科や系（公共経営系、企業経営系、交流観光系）別で、専門科目で学んでいる知識を補う必要がある場合に、適宜設けられます。

## (9) 他学部・他学科科目、自由選択科目の履修

**【2024～2025年度入学生】**

学科別の科目配置表に「他学部・他学科科目」として設定されている科目については履修申請することができます。

**【2020～2023年度入学生】**

地域経営学部において、他学部、他学科、他大学の科目を含め、最大10単位を自由に修得し、卒業要件に含めることができます。自学部以外の科目の履修あるいは単位認定を希望する場合は学務課教務係までお問い合わせください。

## (10) 不開講科目・終講科目

科目配置表にあるが、やむを得ない事情により当該年度に開講しない科目（不開講科目）がある場合があります。その場合はオリエンテーション等で連絡しますので、翌年度以降に履修してください。

また、開講終了となる科目（終講科目）がある場合があります。履修計画を立てる際にはそれぞれの入学年度における科目配置表を確認するようにしてください。